

# News Release

大起理化工業株式会社

〒365-0001 埼玉県鴻巣市赤城台212-8

TEL 048-568-2500 FAX 048-568-2505

---

平成22年12月15日

日刊工業新聞社殿

地図情報を利用した土壌調査・環境調査向け定点調査用管理ソフト  
DAIKI Location Manager (DIK-0500) を販売開始

大起理化工業株式会社（本社：埼玉県鴻巣市、社長 大島忠男）は、土壌調査や環境調査等の定点調査管理用のGIS\*1ソフト「DAIKI Location Manager」（以下 DLM）を開発し、2011年1月15日から販売を開始します。DLMを使用すると、測定位置とデータを簡単に地図上に表示できるだけでなく、測定地点に関連する様々な情報までも一括管理することができます。

今まで難しい操作が必要だった高額・高機能なGISソフトウェアを、環境調査等の地点情報一元管理に機能を絞り込み、低価格で誰でも気軽にお使いいただける簡単な操作性を実現しました。

DLMは測定地点の位置情報をGPS\*2測定器がなくてもデジタル地図上にアイコン化して記録・表示できる地点入力機能を備えていて、測定した日時と測定データと位置情報を統合して解析できます。DLMはデータ毎に計測地点を地図上にアイコン表示するだけでなく、計測地点の様々な情報を一元管理できるように測定データ毎にリンクファイルを設定できるようにしました。

このリンクファイル設定機能を使用すると、例えばHTML形式\*3、ワープロ、表計算等のファイルをひとつ作ってリンクすることで、測定地点に関連する情報を文章・表・グラフ・画像・動画等と簡単に結びつけることができただけでなく、ハイパーリンクを使用すればさらに多くの情報とリンクさせることが可能となります。

<主な特長>

1. 誰でも簡単にGISソフトが使用可能
2. GPS測定器がなくてもデジタル地図から測定点を入力可能
3. 調査地点とデータを一元管理
4. 位置情報と調査データ（ワープロ・表計算等の別ファイル）のリンク設定が可能
5. リンクファイルにハイパーリンクを使用してインターネット情報とも連携可能

<標準販売予定価格>（全国版地図ソフト含む）

DIK-0500 定点調査用GISソフトウェア DAIKI Location Manager 44,730円（税込）

<目標販売台数> 初年度1000 式、次年度2000 式

<主な販売先>

- ①農業試験研究機関
- ②大学等の研究機関
- ③JA・民間（農業生産者）
- ④環境調査機関
- ⑤土木調査関連分野

<販売ルート>

- ①農業資材販売ルート
- ②理化学機器販売ルート
- ③環境計測機器販売ルート

<主な用途>

あらゆる調査における位置情報を含めた情報管理

## 語句の説明

\*1=GIS : (global information system)

全地球的情報システム。デジタル化された地図データと、位置情報を持つデータベースを統合的に扱う情報システム。データは地図上に表示されるので解析対象の分布や配置などを視覚的に把握することができる。カーナビゲーションもGISの応用例のひとつ。

\*2=GPS : (global positioning system)

全地球的測位システム。人工衛星の発する電波によって、地球上の現在位置を正確に測定するシステム。

\*3=HTML (Hyper Text Markup Language) 形式

主にWebページ（ホームページ）などを作るための文法で、文書の論理構造や見栄えなどを記述するために使用される。また、文書の中に画像や音声、動画、他の文書へのハイパーリンクなどを埋め込むこともできる。最近では、この形式が使われた電子メールもある。

<本リリースに関するお問合せ先>

大起理化工業株式会社

本	社	埼玉県鴻巣市赤城台212-8 〒365-0001
		TEL 048-568-2500 FAX 048-568-2505
ホームページ		<a href="http://www.daiki.co.jp/">http://www.daiki.co.jp/</a>
担	当	営業部 齋藤 智則

補足資料

DAIKI Location Manager画面

メイン画面

調査地点の入力

リンク設定

## 補足資料

### ➤ 測定地点と測定データ表示（メイン画面）

#### <主な機能>

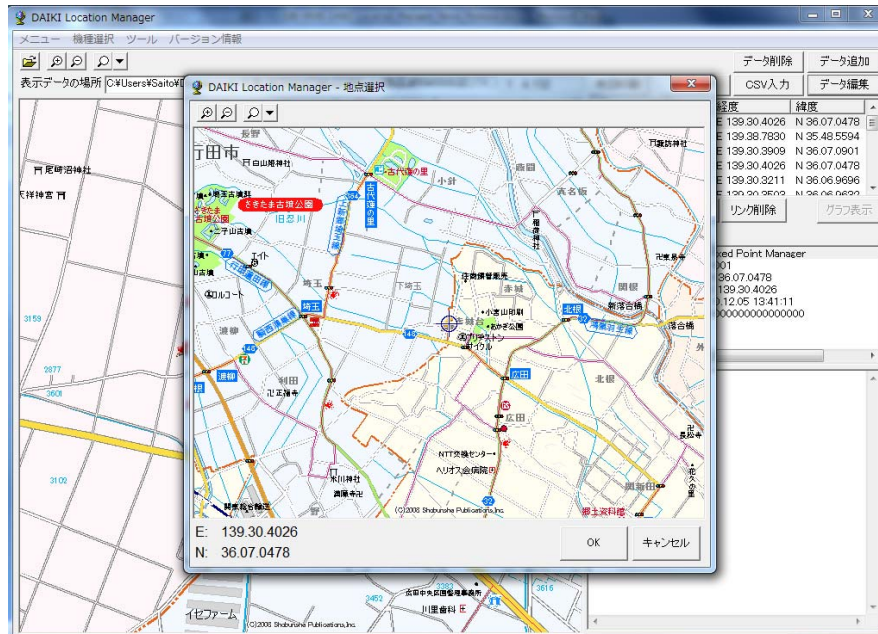


- ① 測定サンプル採取地点をアイコンで表示
- ② 選択データのアイコンを色分けして表示（選択データのアイコンは黄色で表示）
- ③ 選択データの内容表示
- ④ 地図のズーム（拡大・縮小）
- ⑤ データ保存ホルダーを開く
- ⑥ 地図の縮尺
- ⑦ リンク設定

## ➤ 調査地点の入力

<主な機能>

調査地点を地図上から選択して入力（修正）することができます。



## ➤ リンク設定

<主な機能>

- ① 試料採取地点情報を別ファイル（エクセル、ワード、HTML 形式等）で作成しておき位置情報データとリンクできる機能。
- ② 画像データや、過去の調査履歴などのリンクが可能。
- ③ 必要な情報を、いつでも呼び出すことが可能。
- ④ ワードやエクセル、HTML 形式ファイル等にハイパーリンクを設定する事により、多種のファイル連携が可能。

